

第22回大船渡市インターネット公売を実施します

▷問い合わせ先＝税務課収納係(☎内線157・158・161)

市は、財政運営の基盤である市税の収入確保と納税の公平を期するため、滞納処分の一環として財産の差し押さえを行っています。

差し押さえた財産は、ヤフー官公庁オークションを利用したインターネット公売に出品し、落札後に換価を行うことで、滞納市税の徴収強化に努めています。

「第22回大船渡市インターネット公売」を次のとおり実施しますので、お知らせします。

■出品内容

今回のインターネット公売には、市が差し押さえた不動産(土地付建物)1件を出品する予定です。

※出品予定の不動産の所在地や面積などは下表

◎出品予定の不動産(土地付建物)

所在地	地目	(延)地積 (㎡)	建物	(延)床面積 (㎡)	見積価格 (円)	公売保証金 (円)
大船渡町字丸森地内	宅地および雑種地	3536.23	会館(4階建)外	2412.09	49,826,000	4,982,600

のとおり。

▷申込方法＝ヤフーのIDを取得し、事前に参加申し込みの上、入札ください。

※詳細は、市ホームページの「公売情報」およびヤフー官公庁オークションのサイト(「公売情報」内にリンクあり)をご覧ください。

大船渡市 インターネット公売 [検索](#)

■公売の日程

▷参加申込期間＝11月6日(水)午後1時～11月19日(火)午後11時

▷入札期間＝11月26日(火)午後1時～12月3日(火)午後1時

▷公売方法＝入札

県営災害公営住宅の入居者を募集します

▷申込先(持参)/問い合わせ先＝沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター管理課(☎⑦9917)

県は、東日本大震災により住宅を失った人などを対象に、市内の県営災害公営住宅の入居者を次のとおり募集します。

▷募集団地＝右表のとおり

▷申込締切日＝11月15日(金)

▷申込方法＝郵送または直接持参

・郵送先＝〒020-0045盛岡市盛岡駅西通一丁目7番1号いわて県民情報交流センター2階(一財)岩手県建築住宅センター

・直接持参＝沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター管理課(平日午前9時～午後5時)

▷入居予定時期＝入居手続き終了後(令和元年12月以降)

▷その他＝募集案内は、県ホームページからダウンロードできるほか(<http://www.pref.iwate.jp/>)、市役所住宅公園課でも配布しています。

(7) 広報大船渡 令和元年11月5日号(No.1162)

▷問い合わせ＝市役所☎0192⑦3111

■募集団地(3団地21戸)

住宅名および住所	募集戸数	間取り、申込可能世帯人数など
上平アパート (大船渡町字上平24-1)	7戸	1DK(単身または2人)1戸、 1DK(車いす対応、単身または2人)2戸、 2DK(人数制限なし)3戸、 3DK(人数制限なし)1戸
みどり町アパート (盛岡町字みどり町13-5)	1号棟 2戸	1DK(単身または2人)1戸、 2DK(人数制限なし)1戸
	2号棟 3戸	2DK(人数制限なし)2戸、 2DK(車いす対応、人数制限なし)1戸 ※2号棟のみペット可
	3号棟 4戸	2DK(人数制限なし)4戸
関谷アパート (立根町字関谷31-4)	5戸	2DK(単身または2人)4戸、 3DK(人数制限なし)1戸

プレミアム付商品券の購入申請期限は11月29日です

▷問い合わせ先＝商工課(☎内線109・111)

平成31年度の個人住民税が非課税の人(※)がプレミアム付商品券を購入するためには、事前に交付申請書の提出が必要になります。

対象となる人には、交付申請書を郵送済みですので、購入を希望する人は早めの手続きをお願いします。

なお、申請後は「商品券購入引換券」が郵送されます。令和2年2月28日まで、大船渡商工会議所本所で購入できます。

※平成31年度の個人住民税が非課税の人＝課税基準日は平成31年1月1日。個人住民税課税者と生計同一の配偶者および扶養親族、生活保護被保護者を除く。

※平成28年4月2日から令和元年9月30日までの間に子どもが生まれた世帯には、「商品券購入引換券」を送付済みです。

▷受付窓口＝市役所商工課、三陸支所、綾里・吉浜地域振興出張所

▷受付期間＝11月29日(金)までの平日午前9時～午後5時

▷申請方法＝受付窓口で申し込みまたは郵送(市からの通知に返信用封筒を同封)



プレミアム付商品券 QRコード



大船渡市 プレミアム付商品券 [検索](#)

学校統合の進捗状況についてお知らせします

▷問い合わせ先＝学校統合推進室(☎内線278)

第4回大船渡・末崎地区学校統合推進協議会(10月7日開催)

前回の協議会で、今後の協議の方向性について、総務部会で協議するとしたことから、はじめに総務部会長(大船渡中学校長)から報告がありました。

■総務部会の協議結果内容

- ・統合後の校名については、数案に絞り、その中から決める。
- ・多数決ではなく、協議によって決めることが望ましい。
- ・両地区協議会の報告書を確認しながら、互いに協力し歩み寄り、一定の結論を出すべき。

総務部会の提案どおり協議を進めることを確認し、校名について協議したところ、アンケート結果を踏まえて、各委員が校名案を2つまで無記名で投票することとなりました。

投票の結果、上位となった「大船渡南」、「大船渡

みなと(港)」、「大船渡」の3つを校名候補とし、その中から統合後の校名を絞っていくこととなりました。

最後に、アンケート結果を公表することと、次回の協議会で校名を1つに絞り、校歌・校章について協議することを確認し、閉会しました。

